

化学物質の爆発・危険性ハンドブック 評価と対策

松永猛裕(産業技術総合研究所 安全科学研究部門 上級主任研究員)編
2020年11月刊行 ISBN 978-4-621-30569-0
本体予価 10,000 円 A5判 384ページ Cコード:3058

フィジカルハザード(爆発危険性)について、 評価と規格・対策を網羅的に解説。

化学物質による事故や災害を防止するためには、潜在危険性を容易に評価し、必要により適切な安全対策をとることが重要です。本書はフィジカルハザード(爆発危険性)について網羅的に情報を提供することを目的としています。科学的に爆発現象をとらえた後に、爆発危険性の調査法、計算による爆発予測法、国内外の化学物質の管理、熱分析試験と装置、具体的な爆発調査事例を取り上げます。読者が必要とする情報にすばやくたどり着けるよう、有用な情報を分りやすくまとめています。

★化学物質の製造、貯蔵、輸送や販売、廃棄に関わる企業や研究者はもちろん、消防や警察などの安全行政に関わる方に需要があります。

松永猛裕 編著
産業技術総合研究所 安全科学研究部門上級主任研究員。『化学安全ノート第3版』、『第5版実験化学講座30』『火薬のはなし』など著作多数。

【目次】

- 序章 化学物質の爆発・危険性 化学物質の爆発例
- 1章 爆発の科学
- 2章 爆発危険性の調査
- 3章 コンピュータケミストリー
- 4章 化学物質のフィジカルハザード分類と試験法
- 5章 研究開発現場で使われる熱分析試験装置
- 6章 化学プロセスハザードの特定および安全対策
- 7章 爆発調査の具体的事例

【新刊】丸善出版発行 条件:新刊委託	新刊配本数	貴店番線印
化学物質の爆発・危険性ハンドブック 評価と対策 2020年11月刊行 指定配本締切11月10日 ISBN 978-4-621-30569-0 本体予価 10,000 円	冊	
【おすすめ類書】丸善出版発行 条件:注文・返品付	ご注文数	貴店番線印
スケールアップの化学工学 ものづくりの課題解決に向けて 2019年既刊 ISBN 978-4-621-30387-0 本体価格3,800円	冊	

ご注文は・・・丸善出版(株)書籍営業部 FAX:03-3512-3270